

始業式のあいさつ

新しい学年が始まりました。例年よりも早い桜の開花でしたが、正門前の桜の花がみなさんを出迎えてくれました。色様々な花が目立つ活動の春となりました。

3月3日より休校となり自宅学習となっていました。一人ひとり、計画を立て学習を進められていたと思います。こうして元気に集まれたこと、とてもうれしく思います。しかし、新型コロナウイルス感染の広がりが心配されます。

毎体温を測り、マスクの着用、咳エチケットをしっかりと守る、そしてうがい・手洗いなどの感染症予防をしっかりと行ってください。感染症予防のため先生方の指示をしっかりと聞いて生活してください。

おおたかの森小学校 1年生が加わると全員で1634名の子ども達になります。それぞれの学年にミッションを与えます。

2年生

もう1年生ではありません。新1年生のお手本となるような生活を送ってください。

3年生

中学年です。理科や社会、外国語活動という学習も増えます。たくさん考えること・発見することの楽しさを味わってください。

4年生

クラブ活動や部活動に参加します。他の学年のお友達とも一緒に活動します。たくさんのお友達を作ってください。

5年生

高学年の仲間入りです。委員会活動もスタートします。学校全体の仕事にかかわることを通して行動力と判断力を育ててください。

6年生

最高学年です。自覚と責任が必要な学年です。学校の代表として、しっかりと行動できる6年生になってください。みなさんが学校のリーダーです。期待しています。

学校全体のみなさんには、校歌の歌詞にある言葉を実現するための、「あきなちゃん」を伝えます。あきなちゃんとは人の名前ではありません。

あきなちゃんのあは、あいさつができる子のあです。「あいさつ」の達人になってください。おはようございます、こんにちは、さようならなど、たくさんのおあいさつがあります。校歌の3番「やさしい心育てよう」は、まず「あいさつ」から育ちます。

あきなちゃんのきは、聞くことができる子のきです。何となくことばを音として聞くのではなく、何でそう言われるのだろう、相手の思いは何だろうなど、話す人の思いを聞くことができる耳と心を育ててほしいと思います。校歌の2番、「智恵を分かち合い はばたこう」は、聞くことから実現します。

あきなちゃんのは、なは、仲間のために行動できる子のなです。お友達と協力して勉強や活動することで、一人ではできないことがたくさんできるようになります。昨年活躍したラグビー日本代表を思い出してください。仲間から勇気や力をもらうこともできます。たくさんのお友達と協力しながら高め合ってほしいと思います。校歌の中には、「仲間とともに」、「仲間と開く」、「仲間を信じ」というたくさんの“仲間”という言葉が入っています。

あきなちゃんのちゃんは、ちゃんとがんばる子のちゃんです。どんなこともきちんとできるようにするためには、意識して取り組まなければなりません。ちゃんとやろう、ちゃんとしようが合言葉です。

さあ、新しい一年の始まりです。新しい先生方をお迎えし、新しい仲間と笑顔で学校生活を送れるようがんばりましょう。

校長先生からのお話は以上です。